



第 35 回全日本ライフセービング・プール競技選手権大会

LIFESAVING

The 35 th Japan National Pool Lifesaving Championship



2022年のシーズンが
横浜からはじまる

2022.05.07 (sat.) 08 (sun.) 横浜国際プール (神奈川県横浜市)

●主催：公益財団法人日本ライフセービング協会
●協賛：株式会社三洋物産 / 株式会社三洋販売

●後援：スポーツ庁、神奈川県、横浜市、日本赤十字社、一般社団法人神奈川県水泳連盟、特定非営利活動法人神奈川県ライフセービング協会
●協力：株式会社ジャパンセル ●公認：国際ライフセービング連盟 (ILS)





公益財団法人
日本ライフセービング協会
理事長

入谷 拓哉

第35回全日本ライフセービング・プール競技選手権大会を開催するにあたり、主催者を代表しここに謹んでご挨拶申し上げます。

はじめに、新型コロナウイルス感染症の治療および看護のため、日々最前線で活動されている医療従事者の皆様、ならびに公的救助機関の皆様に敬意を表します。

新型コロナウイルス感染症の影響により、2020年度は全てのライフセービング競技会を中止せざるを得ない状況に迫られました。しかし、昨年度は感染拡大防止対策を徹底したうえで競技会を再開いたしました。競技会の再開にあたっては、大会実行委員会をはじめとする多くの関係者が日夜検討を行い、準備を進めてまいりました。実施のためには大変多くの課題があり、また賛否の意見も寄せられました。競技会を中止することは簡単なことですが、実施に向かって前進することで次のステップに進むことが出来たことも事実です。実際に競技会を実施したところ、多くのライフセーバーたちが仲間との再会を喜び合い、そして競技に打ち込む姿は素晴らしいものであり、やはりライフセーバーにとってスポーツは欠かせないものであると再認識いたしました。

さて、本年7月には、アメリカ・バーミングハムにて「The World Games 2022」の開催が予定されています。World Gamesとは第2のオリンピックと呼ばれる国際総合競技大会です。ライフセービングではプール競技が採用されており、本大会には日本代表チームの派遣が決まっております。かつてはプール競技において日本チームが出場することは到底不可能なものでしたが、昨今では4×50m障害物リレー男子において金メダルを獲得するなど、競技力は格段に向上しております。

ぜひ、競技会に参加する全ての選手におかれましてはこうした世界レベルを見据えて、日頃のトレーニングに励んでいただくことを期待しています。

結びに、本大会を開催するにあたり、多大なるご支援とご協力を賜りました関係諸機関、関係各位に対しまして、心より御礼と感謝を申し上げます。



神奈川県知事

黒岩 祐治

第35回全日本ライフセービング・プール競技選手権大会が盛大に開催されますことをお祝い申し上げます。

美しい海岸線が広がる神奈川には、四季を通じて多くの人々が集い、海水浴をはじめ、サーフィン、ヨット、ダイビングなど、さまざまなマリンスポーツが楽しまれています。

神奈川の海を子どもからお年寄りまで、どなたにも安心して楽しんでいただくことができますのも、ライフセーバーの皆様が、日頃から厳しいトレーニングを重ね、監視活動や救助活動に献身的に尽力されているたまものと、深く感謝申し上げます。

本大会に参加されるライフセーバーの皆様は、「水の事故ゼロ」を目指し、日々技術とチームワークを培ってこられたことと存じます。本日は、その成果を存分に発揮していただきたいと思っております。

新型コロナウイルス感染症との闘いが続いております。本県では、県民の皆様に、「ウイルスは身近にある」という強い危機感を持って、生活のあらゆる場面で基本的な感染防止対策を実践し、「徹底用心」していただくことを呼びかけています。本大会においても、徹底した感染防止対策をお願いいたします。

結びに、本大会のご成功と、日本ライフセービング協会のますますのご発展を祈念いたしまして、お祝いの言葉いたします。



横浜市長

山中 竹春

全国からお集まりの皆様、ようこそ横浜へお越しくださいました。

「第35回全日本ライフセービング・プール競技選手権大会」が開催されますことをお祝い申し上げますとともに、心から歓迎いたします。

横浜市では、「ワールドトライアスロン・パラトライアスロンシリーズ横浜大会」をはじめ、「横浜シーサイドトライアスロン大会」や「YOKOHAMA ビーチスポーツフェスタ」など、港湾都市横浜の象徴ともいえる海を舞台にした大会やイベントが、例年数多く開催されています。このような大会やイベントは、ライフセーバーの皆様にお力添えがあつてこそ、安心・安全に開催をすることができます。本当にありがとうございます。

また、大会に参加される選手の皆様は、「新しい生活様式」の中で創意工夫しながら、日々の訓練や事故防止のための監視・指導、普及啓発などに取り組まれていることと存じます。訓練の成果を存分に発揮し、ライフセービング技術を競い、全国の仲間と学び、ライフセービング技術を更に高めてくださることを願っています。

結びに本大会の開催にあたり御尽力いただきました関係者の皆様に深く敬意を表しますとともに、本大会の御成功と選手の皆様のますますの御活躍を祈念いたしましてお祝いの挨拶とさせていただきます。



■趣旨

ライフセービングとは、年間千数百人にもものぼる水の犠牲者を一人でも少なくするために行なわれている活動です。事故は未然に防ぐことが重要ですが、実際に事故が起きた場合、水中から人を救助するためには、迅速かつ正確な救助技術と体力を必要とします。ライフセービング競技会は、救助に向かうライフセーバーの技術、体力の向上を目的に行われているものです。

競技種目はプール競技とオーシャン競技（海）競技に分かれ、プール競技の国内最高位の大会がこの全日本ライフセービング・プール競技選手権大会となっています。また、本大会は、ライフセービングの地域的振興や安全思想の普及をも目的として開催されています。

■概要

名称	第35回全日本ライフセービング・プール競技選手権大会		
日程	令和4年5月7日（土）～8日（日）		
場所	横浜国際プール（神奈川県横浜市）		
主催	公益財団法人日本ライフセービング協会		
後援	スポーツ庁、神奈川県、横浜市、日本赤十字社、一般社団法人神奈川県水泳連盟、特定非営利活動法人神奈川県ライフセービング協会		
協賛	株式会社三洋物産 / 株式会社三洋販売		
協力	株式会社ジャパンセル		

■運営スタッフ

●大会役員			
大会会長	入谷 拓哉（日本ライフセービング協会 理事長）		
大会副会長	高野 絵美（同協会 副理事長）	松本 貴行（同協会 副理事長）	
大会役員	石川 仁憲（同協会 常務理事）	風間 隆宏（同協会 常務理事）	宮部 周作（同協会 常務理事）
	大山 玲奈（同協会 理事）	鎌田 綾子（同協会 理事）	白井 勇喜（同協会 理事）
	中川 容子（同協会 理事）	細田 直彦（同協会 理事）	
●大会実行委員会			
実行委員長/セイフティオフィサー	宮部 周作（ライフセービングスポーツ本部長）		
実行委員	青木 将展（ライフセービングスポーツ副本部長/スポーツ育成委員長）	上野 凌（ライフセービングスポーツ副本部長/スポーツ戦略委員長）	出木谷 啓太（アスリート委員長）
	錦織 功延（アンチ・ドーピング委員長）	平藤 昌寛（競技安全委員長）	中島 典子（競技審判委員長）
	中島 重之（競技審判委員）	高野 絵美（広報室長）	川地 政夫（事務局長）
	水川 雅司（事務局職員/ライフセービングスポーツ副本部長）		
●規律委員会			
委員長	宮部 周作（ライフセービングスポーツ本部長）		
委員	川地 政夫（事務局長）	水川 雅司（事務局職員/ライフセービングスポーツ副本部長）	
●緊急・安全委員会			
委員長/セイフティオフィサー	宮部 周作（ライフセービングスポーツ本部長）		
委員	中島 典子（競技審判委員長）	青木 将展（ライフセービングスポーツ副本部長/スポーツ育成委員長）	川地 政夫（事務局長）
	水川 雅司（事務局職員/ライフセービングスポーツ副本部長）		
●感染対策委員会			
委員長	宮部 周作（ライフセービングスポーツ本部長）		
委員	朽方 規喜（医務担当）	青木 将展（ライフセービングスポーツ副本部長/スポーツ育成委員長）	川地 政夫（事務局長）
	水川 雅司（事務局職員/ライフセービングスポーツ副本部長）		
●テクニカルオフィシャル			
チーフレフリー	栗栖 清浩		※07→5/7(土)のみ参加、08→5/8(日)のみ参加
上訴委員	中島 典子		※「〇」はセクションチーフ
コンペティションリエゾンオフィサー	藤田 善照		
スターター	○中村 勝 上野 義洋		
レーンジャッジ ☆通告	○泉田 まさみ☆坂本 靖 高橋 かのん 西澤 光太郎 榎屋 桃花 吉田 健博☆田中 えりか 古賀 大晴 中村 紗彩 藁谷 太一		
ビデオ担当	○大熊 順一 和田 茉奈実 木下 紗希 高巢 莓子		
計時ジャッジ (兼フィニッシュジャッジ)	○相馬 義彦 坂本 千佳子 大山 ルミ 木村 杏 下城 航輝 寺嶋 陽哉 橋本 晶子 坂上 友菜 福島 数基		
ターンジャッジ	○毛利 智 平藤 昌寛 石田 理奈 川隅 しのぶ 丸山 未来 森崎 友香 竹田 昇正 渡辺 菜瑠真 伊藤 奨太		
マーシャル (兼スクルーティニア)	○青木 克浩 清水 航佑 榎 萌々子 07 斎藤 ひなの 08		
機械操作・ヘッドスコアラ	○日馬 孝昌 一條 恵理子 田中 綾乃 山口 怜 間瀬 菜乃 斎藤 健一郎 07 坪内 舞 08		
マネキン担当	○梶本 道彦 縄手 大志 奈良部 洋 長谷川 康二 原田 剛 木村 忠博 宮川 大輝 久保田 珠生 富山 正樹 和嶋 ひなた 富澤 奈菜美 齋藤 良太 07		
●総務関連			
医務	朽方 規喜		
オフィシャルカメラマン	菅沼 浩		
司会・実況	山本 ゆうじ 和田 哲也		
アンチ・ドーピング委員会	錦織 功延 小西 由紀 須田 邦彦 島田 そら		
スポーツ育成委員会/HPT	青木 将展 植木 将人 坂本 陸 大島 圭介 松本 恵 清水 伸子 細川 英範 吉沢 幸花		
学生委員会	調整中		
広報室	高野 絵美 山口 智史		
事務局	川地 政夫 水川 雅司 本多 通真 (オフサイド)		

■日本記録

	タイム	名前	チーム	大会及び会場
障害物スイム (200m)	[女子]	2分14秒45 平井 葉子	九十九里LSC	第34回全日本 (2021) 静岡県富士水泳場
	[男子]	1分56秒78 安藤 秀	Currumbin SLSC	LWC2018 (Lifesaving World Championships2018) オーストラリア・アデレード (インタークラブ区分)
マネキンキャリアー (50m)	[女子]	36秒60 三井 結里花	日本代表	Italian Age Group Championships (2018) イタリア・リッチョーネ
	[男子]	30秒32 平野 修也	日本代表	GERMAN CUP (2015) ドイツ・ヴァーレンドルフ
レスキューメドレー (100m)	[女子]	1分14秒83 伊藤 若菜	日本体育大学	第11回全日本学生 (2019) 富士水泳場
	[男子]	1分03秒73 安藤 秀	Currumbin SLSC	LWC2018 (Lifesaving World Championships2018) オーストラリア・アデレード (インタークラブ区分)
マネキンキャリアー・ウィズフィン (100m)	[女子]	56秒97 我妻 菜登	日本代表	ワールドゲームズ (2017) ポーランド・ヴロツワフ
	[男子]	47秒26 西山 俊	日本代表	ワールドゲームズ (2017) ポーランド・ヴロツワフ
マネキントウ・ウィズフィン (100m)	[女子]	1分00秒39 名須川 紗綾	茅ヶ崎SLSC	第34回全日本 (2021) 静岡県富士水泳場
	[男子]	53秒01 西山 俊	湯河原LSC	第34回全日本 (2021) 静岡県富士水泳場
スーパーライフセーバー (200m)	[女子]	2分31秒69 三井 結里花	九十九里LSC	第30回全日本 (2017) 横浜国際
	[男子]	2分13秒33 安藤 秀	日本代表	LWC2018 (Lifesaving World Championships2018) オーストラリア・アデレード
ラインスロー	[女子]	12秒30 市川 沙耶、奥秋 李果	日本体育大学	第7回全日本学生 (2015) 千葉国際
	[男子]	10秒51 西山 俊、園田 俊	日本代表	LWC2018 (Lifesaving World Championships2018) オーストラリア・アデレード
マネキンリレー (4×25m)	[女子]	1分22秒38 三井 結里花、山本 裕紀子、菜登	日本代表	LWC2016 (Lifesaving World Championships2016) オランダ・アイントホーフェン
	[男子]	1分11秒30 大島 圭介、安藤 秀、石塚 康敬、西山 俊、我妻 菜登	湯河原LSC	第31回全日本 (2018) 横浜国際
障害物リレー (4×50m)	[女子]	1分54秒76 我妻 菜登、山本 裕紀子、栗真 千里、成澤 侑花	日本代表	ワールドゲームズ (2017) ポーランド・ヴロツワフ
	[男子]	1分36秒62 平野 修也、西山 俊、幡野 圭祐、安藤 秀	日本代表	ワールドゲームズ (2017) ポーランド・ヴロツワフ
メドレーリレー (4×50m)	[女子]	1分43秒33 伊藤 若菜、山岸 夢、八木 愛海、名須川 紗綾、平野 修也、長竹 康介、安藤 秀、西山 俊	第11期HPT	Italian Age Group Championships (2020) イタリア・リッチョーネ
	[男子]	1分28秒52 平野 修也、長竹 康介、安藤 秀、西山 俊	日本代表	LWC2016 (Lifesaving World Championships2016) オランダ・アイントホーフェン

■大会記録

	タイム	名前	チーム	大会及び会場
障害物スイム (200m)	[女子]	2分14秒45 平井 葉子	九十九里LSC	第34回全日本 (2021) 静岡県富士水泳場
	[男子]	1分59秒30 繁田 龍之介	Vikings	第34回全日本 (2021) 静岡県富士水泳場
マネキンキャリアー (50m)	[女子]	37秒12 三井 結里花	九十九里LSC	第32回全日本 (2019) 横浜国際
	[男子]	30秒50 平野 修也	辻堂LSC	第32回全日本 (2019) 横浜国際
レスキューメドレー (100m)	[女子]	1分15秒23 三井 結里花	九十九里LSC	第31回全日本 (2018) 横浜国際
	[男子]	1分04秒91 平野 修也	辻堂LSC	第32回全日本 (2019) 横浜国際
マネキンキャリアー・ウィズフィン (100m)	[女子]	57秒01 名須川 紗綾	茅ヶ崎SLSC	第34回全日本 (2021) 静岡県富士水泳場
	[男子]	48秒08 西山 俊	湯河原LSC	第34回全日本 (2021) 静岡県富士水泳場
マネキントウ・ウィズフィン (100m)	[女子]	1分00秒39 名須川 紗綾	茅ヶ崎SLSC	第34回全日本 (2021) 静岡県富士水泳場
	[男子]	53秒01 西山 俊	湯河原LSC	第34回全日本 (2021) 静岡県富士水泳場
スーパーライフセーバー (200m)	[女子]	2分31秒69 三井 結里花	九十九里LSC	第30回全日本 (2017) 横浜国際
	[男子]	2分13秒41 上野 凌	西浜SLSC	第31回全日本 (2018) 横浜国際
ラインスロー	[女子]	13秒22 阿形 芽生、石塚 円香	鴨川LSC	第31回全日本 (2018) 横浜国際
	[男子]	10秒76 上野 凌、長竹 康介	西浜SLSC	第28回全日本 (2015) 横浜国際
マネキンリレー (4×25m)	[女子]	1分30秒69 鈴木 理乃、坂本 佳凪子、寺坂 恵実、具志堅 夕	日本体育大学LSC	第29回全日本 (2016) 横浜国際
	[男子]	1分11秒30 大島 圭介、安藤 秀、石塚 康敬、西山 俊、我妻 菜登	湯河原LSC	第31回全日本 (2018) 横浜国際
障害物リレー (4×50m)	[女子]	1分54秒80 片山 友希、名須川 紗綾、高村 星、中島 静香	茅ヶ崎SLSC	第34回全日本 (2021) 静岡県富士水泳場
	[男子]	1分38秒50 佐藤 良亮、羽鳥 紘輝、野田 瑛太、平野 修也	辻堂LSC	第32回全日本 (2019) 横浜国際
メドレーリレー (4×50m)	[女子]	1分45秒95 片山 友希、高村 星、中島 静香、名須川 紗綾	茅ヶ崎SLSC	第34回全日本 (2021) 静岡県富士水泳場
	[男子]	1分31秒90 鈴木 理乃、坂本 佳凪子、寺坂 恵実、具志堅 夕	Vikings	第34回全日本 (2021) 静岡県富士水泳場



熱川ライフセービングクラブ			039 雨宮 利明 M		
001 大竹 梨乃 F			040 三浦 洸樹 M		
002 町長 芽依 F			041 鶴園 宏海 M		
003 大木 美空 F			御宿ライフセービングクラブ		
004 中原 菜理 F			042 秋葉 美穂 F		
淡路島ライフセービングクラブ			043 岡本 真佑奈 F		
005 一原 枝厘花 F			044 八島 侑里 F		
伊勢志摩ライフセービングクラブ			045 小倉 夕奈 F		
006 幡野 圭祐 M			046 鈴木 凜 M		
岩井ライフセービングクラブ			047 熊谷 駿一 M		
007 加賀谷 美羽 F			048 古田 慎之佑 M		
008 川隅 由貴 F			049 高井 翔太 M		
009 江畑 志保 F			050 日野原 朋季 M		
010 神庭 愛 F			051 三上 拓琉 M		
011 大久保 咲良 F			052 松原 清尚 M		
012 徳嶺 仁美 F			鹿嶋ライフガードチーム		
013 正木 萌香 F			053 岡部 瑠衣 F		
014 大園 光陽 M			054 山岸 夢 F		
015 糸井 成 M			055 小田 真木子 F		
016 石田 堅人 M			056 宮澤 あみ F		
017 市川 直親 M			057 藤村 ななみ F		
018 木村 啓人 M			058 有田 蓮泉 F		
019 山下 瑛照 M			059 小谷 優奈 F		
Vikings			060 柳生 梨那 F		
020 安藤 秀 M			061 大井 笑生 F		
021 繁田 龍之介 M			062 荒井 百音 F		
022 板場 貴大 M			063 山崎 果音 F		
023 池端 拓海 M			064 松本 花 F		
大洗サーフライフセービングクラブ			065 松元 愛海 F		
024 葛西 怜汰 M			066 高須 快晴 M		
大磯ライフセービングクラブ			067 増田 陽太 M		
025 谷河 かのん F			068 山崎 佳祐 M		
026 本田 翔 M			069 田中 悠葵 M		
027 小川 宝生 M			070 吉永 祐亮 M		
028 人見 啓斗 M			071 小林 拓海 M		
029 本間 春翔 M			072 高崎 伶麻 M		
大竹サーフライフセービングクラブ			073 谷上 洸三郎 M		
030 吉岡 優希 F			柏崎ライフセービングクラブ		
031 木村 瑞希 F			074 藤巻 遙哉 M		
032 吉村 莉衣子 F			勝浦ライフセービングクラブ		
033 荒木 理沙 F			075 和泉澤 渉 M		
034 井上 泰雅 M			076 佐藤 孝太 M		
035 菅原 源太 M			077 鈴木 大雅 M		
036 中村 卓浩 M			078 鈴木 友弥 M		
037 萩村 隼士 M			079 出川 昌平 M		
038 秋池 悠太 M			080 横尾 達丸 M		
			081 麻田 健太 M		
			082 榎本 宏暉 M		
			083 楠本 慶明 M		
			084 田中 陽大 M		

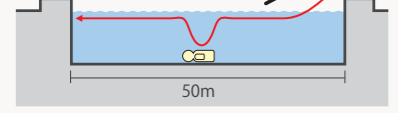
085 永石 哲朗 M	鴨川ライフセービングクラブ		
129 長瀬 柊 M	086 三好 雄稀 M		
130 本澤 匠真 M	087 森下 広大 M		
	088 宇佐美 将 M		
	089 森野 郁也 M		
	KITAJIMAQUATICS		
	090 富田 梨紗子 F		
	091 小倉 麻央 F		
	九十九里ライフセービングクラブ		
	092 古屋 菜花 F		
	093 駒谷 帆香 F		
	094 山中 みのり F		
	095 小山 留奈 F		
	096 門脇 宙 F		
	097 平井 葉子 F		
	098 江藤 亜門 M		
	099 若杉 京 M		
	100 森井 涉 M		
	101 藤家 生大 M		
	102 佐々木 心良 M		
	103 小野 慧伍 M		
	104 今西 優太 M		
	105 横山 天馬 M		
	106 澤田 夕輝 M		
	107 松橋 征佑 M		
	108 佐久間 優貴 M		
	109 青木 徹志 M		
	110 日下 大空 M		
	神津島ライフセービングクラブ		
	111 山路 倅茄 F		
	112 吉澤 柚衣 F		
	113 石野田 凜 F		
	114 大道 圭希 M		
	115 垣内 一太 M		
	116 奥村 慎吾 M		
	下田ライフセービングクラブ		
	117 阿部 桃子 F		
	118 石黒 七都 F		
	119 石野 夏未 F		
	120 今井 柚歩 F		
	121 国分 渚月 F		
	122 斎藤 由里 F		
	123 高橋 ののか F		
	124 古庄 奏来 F		
	125 相澤 虎大 M		
	126 坂部 琢 M		
	127 進士 昂 M		
	128 菅沼 寛也 M		

169 下脇 亮磨 M	十文字高等学校ライフセービングクラブ		
170 堀部 雄大 M	171 今村 圭佑 M		
172 加藤 柊人 M	173 白川 優作 M		
174 末益 海 M	175 柴田 友寛 M		
176 宮澤 溪 M	177 都築 拓馬 M		
178 渡邊 周平 M	湘南ひらつかライフセービングクラブ		
	133 奈良部 元春 M		
	134 花塚 修斗 M		
	135 福岡 藍人 M		
	136 松田 優斗 M		
	淡輪ライフセービングクラブ		
	179 永山 真唯 F		
	180 谷岡 岳久 M		
	181 山本 悠平 M		
	182 佃 遥介 M		
	183 成願 淳哉 M		
	184 大野 唯人 M		
	185 雲 諒斗 M		
	186 辻本 竜輝 M		
	187 梅本 理貴 M		
	茅ヶ崎サーフライフセービングクラブ		
	188 猪又 美佳 F		
	189 名須川 紗綾 F		
	190 中島 静香 F		
	191 片山 友希 F		
	192 高村 星 F		
	193 平野 沙羅 F		
	194 西尾 菜 F		
	195 平井 幹 M		
	196 中丸 智貴 M		
	197 高野 翔太 M		
	銚子ライフセービングクラブ		
	198 宮田 沙依 F		
	199 小林 夏実 F		
	200 松本 優 F		
	201 青海 怜 F		
	202 鎌田 碧衣 F		
	203 菊地 琴梨 F		
	204 田村 憲章 M		
	205 高橋 徹 M		
	206 梅林 寛人 M		
	207 古金 源太 M		
	208 石田 健人 M		
	209 細川 大介 M		
	210 堀内 敦貴 M		
	211 鈴木 雄策 M		
	212 京野 裕真 M		
	213 設楽 大樹 M		
	214 猪股 大地 M		

辻堂ライフセービングクラブ			259 石田 宙 M		
215 小松 彩香 F			305 小倉 彬茄 F		
216 村井 美月 F			306 飯泉 彩音 F		
217 平岡 由宇 M			307 井上 駿佑 M		
218 佐藤 良亮 M			308 西山 太智 M		
219 野田 瑛太 M			309 久松 匠太郎 M		
220 羽鳥 紘貴 M			310 岡田 大輝 M		
221 日高 昂 M			311 内山 弘基 M		
222 鈴木 耀太 M			312 小久江 翔 M		
223 中村 織音 M			313 川藤 亮太郎 M		
東京消防庁ライフセービングクラブ			314 吉田 健人 M		
224 寺尾 匡人 M			315 兼本 純汰 M		
225 櫻井 翠 M			用宗ライフセービングクラブ		
新島ライフセービングクラブ			316 榎本 裕子 F		
226 井坂 行人 M			山形ライフセービングクラブ		
227 横山 貴一 M			317 平野 修也 M		
228 根本 大輝 M			湯河原ライフセービングクラブ		
229 服部 琉久 M			318 青木 邦 F		
西伊豆・松崎ライフセービングクラブ			319 秋田 香苗 F		
230 篠塚 紗希 F			320 大熊 美咲 F		
231 田口 結衣 F			321 小林 海咲 F		
232 村尾 美海 F			322 小平 杏 F		
233 橋本 結花 F			323 鈴木 莉子 F		
234 土屋 愛 F			324 高橋 麗那 F		
235 岩切 愛実 F			325 中鉢 夏希 F		
236 牛尾 充志 M			326 林 愛莉 F		
237 久保 祐貴 M			327 正木 友海 F		
238 志村 友翼 M			328 山田 純葉 F		
239 花澤 祐紀 M			329 上妻 佳太郎 M		
波崎サーフライフセービングクラブ			330 國澤 健大 M		
279 大山 玲奈 F			331 島田 圭佑 M		
280 正能 愛里 F			332 白畑 秀磨 M		
281 速水 彩 F			333 堂園 佑太 M		
282 木下 莉里愛 F			334 西山 俊 M		
283 興石 晴歩 F			335 林 誠海 M		
284 菊永 梨々香 F			336 八百市 亮太 M		
285 田邊 あめり F			牧之原ライフセービングクラブ連合		
286 奈良 行祐 M			294 町田 楓 F		
287 城 淑人 M			295 原 走太 M		
288 伊藤 瞭太 M			296 富山 直樹 M		
289 細川 陽平 M			297 藤井 力輝 M		
290 寺井 蓮太郎 M			298 中西 陽太郎 M		
291 牧野 友海 M			299 羽山 将敏 M		
292 塚本 一真 M			300 深美 正聡 M		
293 宮澤 純 M			和田浦ライフセービングクラブ		
西浜サーフライフセービングクラブ			338 狐崎 千乃 F		
240 富田 和佳子 F			339 熊木 春乃 F		
241 浜地 沙羅 F			340 津嶋 笑満花 F		
242 片平 悠理亜メリッサ F			341 伊藤 若菜 F		
243 金川 もも F			342 久保 美沙代 F		
244 関口 瑠唯 F			343 高橋 幸仁 M		
245 塚越 心 F			南伊豆ライフセービングクラブ		
246 坂本 佳凧子 F			301 久下沼 和歌菜 F		
247 関口 美海 F			302 吉村 彩 F		
248 関口 莉歩 F			303 鈴木 日奈子 F		
249 小野 文穂 F			304 亀澤 麗 F		
250 上野 凌 M			男子 198名		
251 菅谷 珊斗 M			女子 145名 合計 343名		
252 園田 俊 M					
253 志賀 海空 M					
254 志賀 海征 M					
255 浜地 權依 M					
256 勝部 興 M					
257 鈴木 太陽 M					
258 新川 将吾 M					

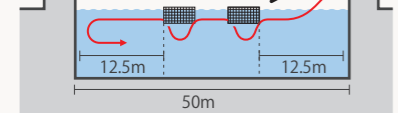
男子 198名
女子 145名 合計 343名

■ マネキンキャリアー 50m



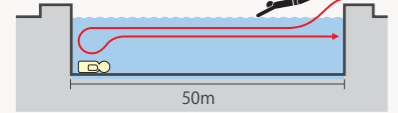
スタート後、25m地点に沈められているマネキンまで泳ぎ、引き上げた後、フィニッシュまでマネキンを運びます。

■ 障害物スイム 200m



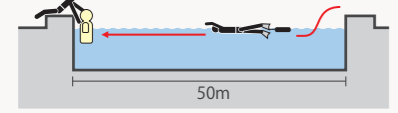
スタート地点及び折り返し地点の両壁から12.5mの地点に設置された2ヶ所の障害物の下を潜り抜け、200mを泳ぎます。

■ マネキンキャリアー・ウィズフィン 100m



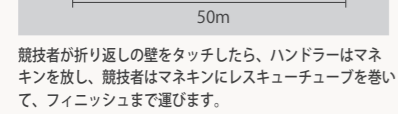
フィンを着着した状態でスタート後、50m泳ぎます。折り返し地点の水中に設置されたマネキンを引き上げ、フィニッシュまでマネキンを運びます。

■ マネキントウ・ウィズフィン 100m



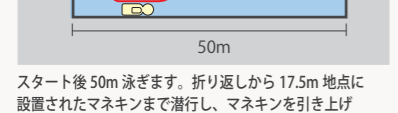
フィンとレスキューチューブを着着した状態でスタートし、50m泳ぎます。50m地点には、図の様にプールサイドからマネキンを保持するハンドラーが待機しています。

■ マネキンリレー 4×25m



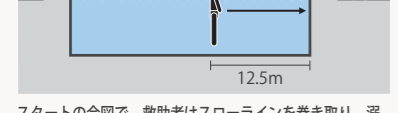
競泳者が折り返しの壁をタッチしたら、ハンドラーはマネキンを渡し、競泳者はマネキンにレスキューチューブを巻いて、フィニッシュまで運びます。

■ レスキューメドレー 100m



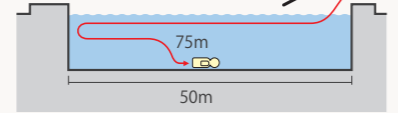
スタート後50m泳ぎます。折り返しから17.5m地点に設置されたマネキンまで潜行し、マネキンを引き上げ残り32.5mを運びます。器材は装着しません。

■ ラインスロー 12.5m



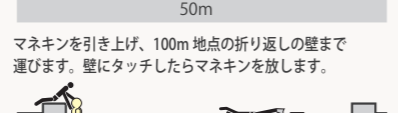
スタートの合図で、救助者はスローラインを巻き取り、溺者役へ向かって正しく投げ、そのスローラインにつかまった溺者役をプールの壁まで引っ張ります。この時、救助者は水中に入ることできません。これを制限時間4.5秒以内に行います。

■ スーパーライフセーバー 200m



スタート後75m泳ぎ、その後潜行をして折り返し地点から25mの所に沈められているマネキンを引き上げます。

■ 障害物リレー 4×50m



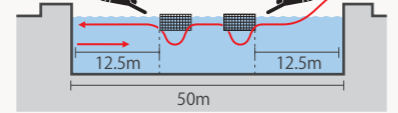
マネキンを引き上げ、100m地点の折り返しの壁まで運びます。壁にタッチしたらマネキンを放します。

■ プールライフセーバーリレー 4×50m



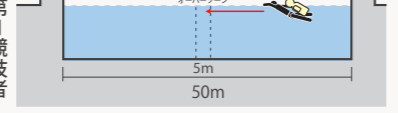
フィンとレスキューチューブを着着して50m泳ぎます。150m地点には、図の様にプールサイドからマネキンを保持するハンドラーが待機しています。

■ マネキンリレー 4×25m



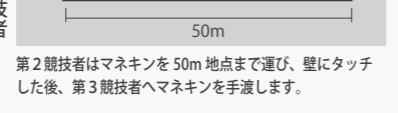
競泳者が150m地点の壁にタッチしたら、ハンドラーはマネキンを渡し、競泳者はマネキンにレスキューチューブを巻いて、フィニッシュまで運びます。

■ マネキンリレー 4×25m



第1競泳者は水中スタート後、マネキンを運び、プールの22.5m～27.5m地点の5m間で第2競泳者へマネキンを手渡します。

■ マネキンリレー 4×25m



第2競泳者はマネキンを50m地点まで運び、壁にタッチしたら、第3競泳者へマネキンを手渡します。

■ マネキンリレー 4×25m



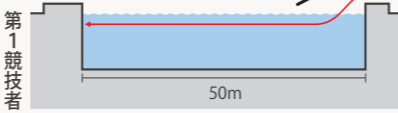
第3競泳者はマネキンを運び、72.5m～77.5m地点の5m間で第4競泳者へマネキンを手渡します。

■ マネキンリレー 4×25m



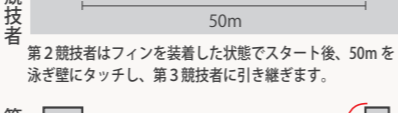
第4競泳者は第3競泳者から受け取ったマネキンをフィニッシュまで運びます。

■ メドレーリレー 4×50m



第1競泳者は50m泳ぎ、壁にタッチし第2競泳者に引き継ぎます。

■ メドレーリレー 4×50m



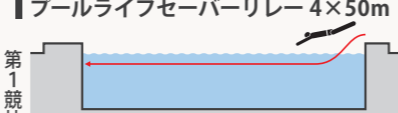
第2競泳者はフィンを着着した状態でスタート後、50mを泳ぎ壁にタッチし、第3競泳者に引き継ぎます。

■ メドレーリレー 4×50m



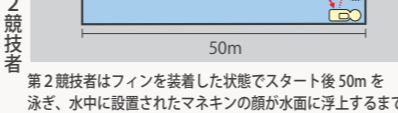
第3競泳者はフィンを着着せずにレスキューチューブを肩にかけて50m泳ぎ、壁にタッチした後、肩掛けの部分を第4競泳者へ手渡します。

■ メドレーリレー 4×50m



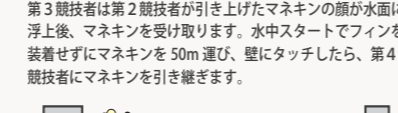
第4競泳者はフィンを着着した状態で第3競泳者から肩掛けの部分を受け取り、第3競泳者がチューブにつかまった状態で50mを泳ぎます。

■ プールライフセーバーリレー 4×50m



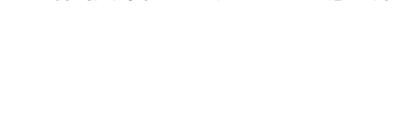
第1競泳者は50m泳ぎ、壁にタッチし第2競泳者に引き継ぎます。

■ プールライフセーバーリレー 4×50m



第2競泳者はフィンを着着した状態でスタート後50mを泳ぎ、水中に設置されたマネキンの顔が水面に浮上するまで引き上げ、第3競泳者に引き継ぎます。

■ プールライフセーバーリレー 4×50m



第3競泳者は第2競泳者が引き上げたマネキンの顔が水面に浮上後、マネキンを受け取ります。水中スタートでフィンを装着せずにマネキンを50m運び、壁にタッチしたら、第4競泳者にマネキンを引き継ぎます。

■ プールライフセーバーリレー 4×50m



第4競泳者はフィンを着着した状態で第3競泳者からマネキンを受け取り、水中スタートでマネキンを50m運びます。

■ 5月7日 (土)

時間	番号	内容	区分	スタートリスト上の表記
7:30		運営スタッフ集合/実行委員会		
8:00		テクニカルオフィシャル会議		
8:30		選手入場 ウォーミングアップ		
10:00	01	障害物リレー (4×50m) (女子)	予選	4×50mフリーリレー
10:10	02	障害物リレー (4×50m) (男子)	予選	4×50mフリーリレー
10:25	03	障害物スイム (200m) (女子)	タイム決勝	200m自由形
10:40	04	障害物スイム (200m) (男子)	タイム決勝	200m自由形
11:15	05	ラインスロー (12.5m) (女子)	タイム決勝	4×25mフリーリレー
11:35	06	ラインスロー (12.5m) (男子)	タイム決勝	4×25mフリーリレー
12:10	07	障害物リレー (4×50m) (女子)	決勝	4×50mフリーリレー
12:20	08	障害物リレー (4×50m) (男子)	決勝	4×50mフリーリレー
12:30		(準備・昼休憩)		
13:20	09	マネキンキャリアー (50m) (女子)	タイム決勝	50m自由形
14:00	10	マネキンキャリアー (50m) (男子)	タイム決勝	50m自由形
15:15	11	レスキューメドレー (100m) (女子)	タイム決勝	100m個人メドレー
15:30	12	レスキューメドレー (100m) (男子)	タイム決勝	100m個人メドレー
16:00	13	スーパーライフセーバー (200m) (女子)	タイム決勝	200m個人メドレー
16:20	14	スーパーライフセーバー (200m) (男子)	タイム決勝	200m個人メドレー
16:55	15	プールライフセーバーリレー (4×50m)	タイム決勝	4×50mメドレーリレー
17:10		(全体終了/翌日準備)		

■ 5月8日 (日)

時間	番号	内容	区分	スタートリスト上の表記
7:30		運営スタッフ集合/実行委員会		
7:45		テクニカルオフィシャル会議		
8:30		選手入場 ウォーミングアップ		
10:00	16	マネキンリレー (4×25m) (女子)	予選	4×25mメドレーリレー
10:10	17	マネキンリレー (4×25m) (男子)	予選	4×25mメドレーリレー
10:40	18	マネキンキャリアー・ウィズフィン (100m) (女子)	タイム決勝	100m背泳ぎ
11:10	19	マネキンキャリアー・ウィズフィン (100m) (男子)	タイム決勝	100m背泳ぎ
11:55	20	マネキンリレー (4×25m) (女子)	決勝	4×25mメドレーリレー
12:05	21	マネキンリレー (4×25m) (男子)	決勝	4×25mメドレーリレー
12:15		(準備・休憩)		
13:05	22	メドレーリレー (4×50m) (女子)	予選	4×50mメドレーリレー
13:15	23	メドレーリレー (4×50m) (男子)	予選	4×50mメドレーリレー
13:40	24	マネキントウ・ウィズフィン (100m) (女子)	タイム決勝	100m自由形
14:30	25	マネキントウ・ウィズフィン (100m) (男子)	タイム決勝	100m自由形
15:45	26	メドレーリレー (4×50m) (女子)	決勝	4×50mメドレーリレー
15:55	27	メドレーリレー (4×50m) (男子)	決勝	4×50mメドレーリレー
16:05		(全体終了)		